

履修方法及び修了要件：必修科目及び選択科目から 30 単位を取得し、修士論文の審査及び最終試験に合格すること

	1 年次	2 年次
学校教育	<ul style="list-style-type: none"> ■ 教育哲学特論 ■ 教育史特論 ■ 国際理解教育特論 ▼ 学校教育の本質や教育の在り方について深く学ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 教育方法学特論 ■ 教育社会学特論 ■ 教育心理学特論 ■ 教育心理学特論演習 ▼ ▼ 学校教育における諸問題について教育心理学的あるいは臨床心理学的立場から専門的な内容を学ぶ
学校教育と臨床実践	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学校教育総合研究 I ▼ 教育課題を理解し、臨床実践を行う、架橋形成 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学校教育実践研究 ▼ 学校に関する臨床事例を公表し、討論することで、学校場面での臨床実践の特徴を学ぶ
臨床研究	<ul style="list-style-type: none"> ■ 人格心理学特論 ■ 心理学研究法特論 ■ 心理統計法演習 ▼ 研究に求められる臨床心理学に関する理論や研究方法を学ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 発達心理学特論 ■ 社会心理学特論 ■ 家族心理学特論
臨床実践の基礎	<ul style="list-style-type: none"> ■ 課題研究 学んだ理論や技法、実習での経験等をふまえて修士論文の作成を行う。(1・2年次前後期通年) ■ 臨床心理学特論 I ■ 臨床心理査定演習 I ■ 臨床心理基礎実習 ▼ 臨床心理士に求められる基礎的な理論や技法を学ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 心理療法特論 ■ 臨床心理地域援助特論 ■ 臨床心理学特論 II ■ 臨床心理査定演習 II ■ 臨床心理面接特論 I ■ 臨床心理基礎実習 ■ 精神医学特論
		<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center; background-color: #1a237e; color: white; margin: -10px -10px 10px -10px;">教育課程編成の 4 本柱</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 学校教育に関する科目 高度な教育理論を学ぶための科目 選択科目：各 2 単位 ■ 学校教育と臨床実践に関する科目 学校現場における臨床心理学的実践について具体的に学ぶ科目 必修科目：各 2 単位 ■ 臨床研究に関する科目 高度な臨床心理学の理論を学ぶ科目 選択科目：各 2 単位 ■ 臨床実践の基礎に関する科目 臨床心理の専門家としての実践力を育成する科目 選択科目：各 2 単位 課題研究：必修科目 4 単位 </div>
		<ul style="list-style-type: none"> ■ 臨床心理面接特論 II ■ 臨床心理実習 ■ 特別支援教育コーディネータ校内実践論 ▼ 臨床心理面接の理論と実際について、臨床実習経験もふまえながら実践的に学ぶ
		<ul style="list-style-type: none"> ■ 臨床心理実習 ▼ これまで学んだ理論や技法、実習での経験等をふまえて修士論文を完成させる